

登録日	2021/9/28
腫瘍名	副腎皮質癌

登録番号	Adenocortical001 (限定)
申請診療科	糖尿病・内分泌科

投与スケジュール

EDP+M			28日毎×PDまで										
			1コース							2コース			(day)
			1	2	3	4	5	6	7	29	...		
アプレピタント		内服			↓	↓	↓						
* 確定後に内服 (Day3:125mg, Day4:80mg, Day5:80mg)													
デカドロン	8 mg	内服					↓	↓					
① デキサート	6.6 mg	点滴 15分	↓	↓								↓	
生理食塩水	50 mL												
② アドリアシン	40 mg/m ²	点滴 5分	↓									↓	
5%ブドウ糖液	50 mL	(全開投与)											
③ 生理食塩水	50 mL	点滴 5分	↓									↓	
フラッシュ													
④ 硫酸マグネシウム	10 mEq	点滴 60分			↓	↓							
KCL注	10 mEq												
生理食塩水	500 mL												
病棟実施時は、病棟払い出し、確定後実施可													
⑤ デキサート	9.9 mg	点滴 15分			↓								
パロノセトロン	0.75 mg												
生理食塩水	50 mL												
⑥ デキサート	6.6 mg	点滴 15分					↓						
生理食塩水	50 mL												
⑦ エトポシド	100 mg/m ²	点滴 90分		↓	↓	↓							
5%ブドウ糖液	500 mL												
⑧ ラシックス	20 mg	静注			↓	↓							
(⑨のシスプラチン投与直前に投与)													
⑨ シスプラチン	40 mg/m ²	点滴 60分			↓	↓							
生理食塩水	500 mL												
⑩ 生理食塩水	50 mL	点滴 5分		↓									
フラッシュ													
⑪ 生理食塩水	500 mL	点滴 60分			↓	↓							
⑫ オペプリム	1 g/day	内服	Day1から連日投与										
(血中濃度を基に増減する)													

注意事項

- ・進行再発時に使用
- ・アドリアシンの総投与量は、500mg/m²以下とする。
- 【内服】
- ・オペプリムの投与方法(安全性を考慮し、漸増法とする)
- 1日1gから開始し、3日毎に0.5gずつ増量し、最大1日4gまで投与可。1日1gの場合、分2の投与方法も可。
- ・オペプリム血中濃度測定(保険適用外) 至適血中濃度: 14~20μg/mL
- 増量のタイミングで測定する。最大測定回数: 月2回
- ・オペプリムは1ボトル100カプセル包装のため、用量及び投与日数を考慮し、退院時に余りがでないよう調整する。
- 【飲水指示】
- Day3、4: OS1 500mLを2本購入。2本は点滴終了から2時間に1本ペースで飲用。
- Day5: OS1 1L以上を飲用。
- *高血糖のリスクがある場合、糖分を含まない飲料への代替は可。
- 【入院時尿測定】
- シスプラチン投与後、2時間で尿側1L未満、尿回数3回未満、体重2kg増加 → ラシックス20mg追加投与を検討。

参考文献

- 1) New Engl J Med, 366, 2189-2197 (2012).
- 2) シスプラチン添付文書 2021年4月改訂版
- 3) アドリアシン添付文書 2017年9月改訂版
- 4) エトポシド添付文書 2019年3月改訂版
- 5) オペプリム添付文書 2020年6月改訂版